北勢中央公園事業計画書の要旨

申請者名	北勢中央コンソーシアム					
	「自然とここから、自然とこれから。」					
公園管理の方針	自然とここから触れ合う 体験を提供する公園へ					
	 北勢中央公園は、「スポーツの場」「レクリエーション活動の場」「自然と					
	のふれあい拠点」という役割を担っています。わたしたちはこの 3 つの役					
	割に則して適切な管理運営・事業展開を行い、公園の価値を最大化できるよ					
	う努めます。					
	適正な維持管理なくして適正な運営なし					
	私たちは、本公園において「快適空間の提供」及び「安心・安全な施設の					
適切な管理の確保	提供」の達成に向け、適正な施設維持管理体制・危機管理体制を構築しま					
	す。また様々な利用者サービス向上の施策や利用促進事業の成否は「利用者					
	の安全を担保」する事であると考えます。その事を十分に認識し「事故0」					
	を目標に日々の業務を遂行します。					
	自然を大切にするきっかけづくり					
	公園の自然に関心を持ってもらうための第一歩は、利用していただくこ					
	とです。季節の自然を活かしたイベントを週末や夏休み期間を中心に実施					
	することで、 <u>「公園に行けば何かやっている!」</u> という認知が広め、リピー					
	ターや新規利用者の獲得を目指します。					
効用の発揮、県民	自然体験型イベントは闇雲に実施するのではなく、参加者が「自然を大切					
サービスの向上	にするきっかけづくりにする」仕組みを持っていることが必要であると考					
	えます。					
	そのために 関心(知る・親しむ・愛する)→ 理解(気づく)→ 行動(実践					
	する・守る) という3段階の目標を設定し、それぞれに対応した環境教育プ					
	ログラムを組み込んだイベントを通して、人々の自然に対する認識を醸成し、・・・					
	させます。					
	収支については、経費の縮減だけに重点を置いた計画ではなく、必要なコ					
	ストは計上し、安定的で質の高いサービスを維持できる体制を構築します。					
管理の効率化	単純に経費の縮減を考えて安易に低く設定するような事はしておりませ					
	<u>ん</u> 。本施設の過去収支決算報告での計上金額及び弊社の運営実績による算 出る計しなしております。					
	出で計上をしております。 特に大供费については、昨今のインフレ傾向を考慮し、またとりとい人材					
	特に人件費については、昨今のインフレ傾向を考慮し、またよりよい人材 を確保するために表記の金額を見積もっております。					
	で嘔体するために衣心の立般で兄惧もつしわります。					

人員及び実施体制 について

公園管理の責任者には公園管理運営し、1級造園施工管理技士などの有 資格者を配置します。またコンソーシアム各社で適切な人材を配置するこ とで、専門性の高い業務についても高い水準で実施いたします。

代表企業の日比谷アメニス・構成企業の ECCOM には、<u>里山を有する森</u> 林公園や有料運動施設の指定管理実績がございます。これらの類似施設で 培ったノウハウを活かし、本公園の管理運営や利用促進を持続的・安定的に 行います。

収戈	5計画書				単位:千円		
年度		R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	合計
	収入計	80,200	80,041	78,844	78,817	78,682	396,584
内訳	指定管理料	70,541	70,182	68,785	68,558	68,223	346,289
	利用料収入	9,659	9,859	10,059	10,259	10,459	50,295
支出計		80,200	80,041	78,844	78,817	78,682	396,584

[※] 本様式は、A4判1~2枚程度で作成してください。 なお、本様式はそのまま県のHP上で公開されます。